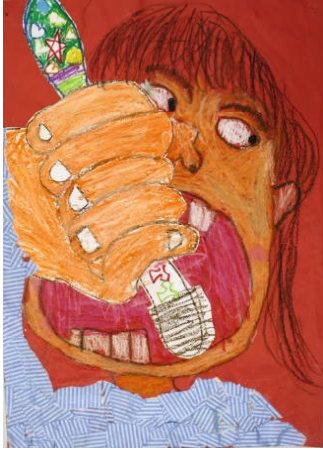


平成25年度

歯と口の健康週間表彰式



小学校低学年 最優秀賞
宮山小学校 1年
海上 心菜 さん



小学校高学年 最優秀賞
神社小学校 5年
佐藤 路太 さん



中学校 最優秀賞
宮川中学校 3年
辻村 亜弥 さん



小学校低学年 優秀賞
小学校高学年 優秀賞
豊浜東小学校 3年
中村 亮太 さん



中学校 優秀賞
宮山小学校 6年
齊田 実希 さん



五十鈴中学校 2年
奥田 愛菜 さん

【 平成24年度 最優秀・優秀作品 】

一般社団法人 伊勢地区歯科医師会

伊勢市・大紀町・玉城町・南伊勢町・度会町

と き：平成25年6月9日（日） 9：00～12：00
と ころ：ハートプラザみその（伊勢市御菌町）

式次第

一、開会のことば

伊勢地区歯科医師会会長 福田 幸弘

一、来賓挨拶

伊勢市長 鈴木 健一

伊勢市教育委員会教育長 宮崎 吉博

一、歯・口の健康に関する図画ポスターコンクール表彰

一、よい歯でいきいきコンクール表彰

一、よい歯の児童生徒表彰

一、親と子のよい歯のコンクール表彰

一、閉会のことば

伊勢地区歯科医師会副会長 森 孝

表彰式参列者

(敬称略)

伊勢地区歯科医師会会長

福田 幸弘

伊勢市長

鈴木 健一

伊勢市教育委員会教育長

宮崎 吉博

玉城町教育委員会教育長

山口 典郎

図画ポスターの部 (幼稚園)

最優秀者

和順幼稚園

奥山 ^{ひめか} 姫花

優秀者

有緝幼稚園

下川 ^{にな} 仁那

図画ポスターの部 (小学校1～3年生)

最優秀者

小俣小学校 1年

向井 ^{ももか} 萌々花

優秀者

二見小学校 2年

齋藤 ^{のん} 暢

図画ポスターの部 (小学校4～6年生)

最優秀者

明野小学校 4年

藤田 春奈

優秀者

修道小学校 6年

長田 ^{のんの} 暖乃

ポスターの部 (中学校1～3年生)

最優秀者

宮川中学校 3年

藤原 ^{あき} 安希

優秀者

厚生中学校 2年

中村 ^{ひびき} 響

よい歯でいきいきコンクール被表彰者			
最優秀	伊勢市	多米	タケ子
優 秀	伊勢市	小澤	静子
	伊勢市	長岡	照男
	伊勢市	中川	まさ

親と子のよい歯のコンクール					
最優秀	子	湯川	^{みゆ} 美結	親	湯川 大介
優 秀	子	吉村	^{いろは} 彩羽	親	吉村 ^{ひでのり} 英納
	子	松田	^{くれは} 紅羽	親	松田 貴之

よい歯の児童生徒				
小学生	最優秀	七保小学校	山下	^{りようすけ} 稜介
	優 秀	錦 小学校	小倉	理沙
	優 秀	浜郷小学校	世古	^{と き や} 渡紀也
中学生	最優秀	大宮中学校	福井	千尋
	優 秀	御菌中学校	廣田	^{か ず き} 和暉
	優 秀	度会中学校	荻田	^{さ き} 紗希

【平成25年度 図画ポスター最優秀作品】



和順幼稚園 奥山 姫花



小俣小学校 一年 向井 萌々花



明野小学校 四年 藤田 春奈

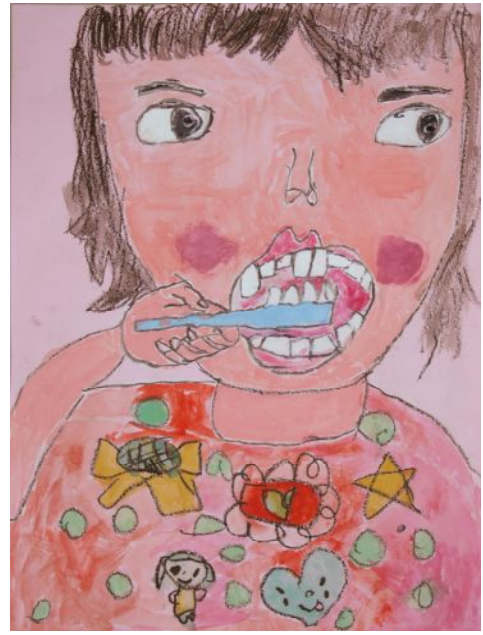


宮川中学校 三年 藤原 安希

【平成24年度 図画ポスター優秀作品】



有緝幼稚園 下川 仁那



二見小学校 二年 齋藤 暢



修道小学校 六年 長田 暖乃



厚生中学校 二年 中村 響

【歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール講評】（平成25年度）

○幼稚園 最優秀

和順幼稚園5歳 奥山 姫花

下絵をクレパスで描き、彩色は思い切ったドローイングで色をつけること自体を楽しんでいるようです。歯ブラシやコップを持つ手を大きく力強く描くことで歯をみがくことの大切さが一目で伝わってきます。左右の手や頭部のまわりの背景を左右で変化をつけることによって、動きの少ない左右対称になってしまう構図に変化をつけたこともすばらしいです。

○幼稚園 優秀

有緝幼稚園5歳 下川 仁那

幼児の特性が素直に表現されています。頭部と体のバランスよりも、具体的に何をしているのかということが強調された作品です。彩色も顔には気を配りますが、他の部分は手や足、胴の区分が出来ればいいのでしょうか。数少ない暖色系の色の中に寒色の緑が効果的に輝いています。

○小学校低学年 最優秀

小俣小学校1年 向井 萌々花

画面一杯に治療してもらっている姿を表現しています。患者さんの左ほほに少しふくらみを持たせ、医師の右手につながっていくように構成したことで、画面に動きを生み出しています。彩色も低学年らしくコツコツと塗り込んでおり、色画用紙に負けないよう、中間色や寒色を配したことで訴求力のある作品になりました。

○小学校低学年 優秀

二見小学校2年 齋藤 暢

画面一杯に歯をみがく姿を表現した作品です。歯ブラシを持つ指はしっかり対象を見つめ、立体的に表現しています。このような見る力を高めていく態度がうかがえる力作です。彩色も水彩えのぐの特性を生かし、淡彩に仕上げることで、画面に広がりを感じさせる効果を出せています。

○小学校高学年 最優秀

明野小学校4年 藤田 春奈

鏡に映る、歯をみがく自画像を少し斜に配置したダイナミックな構図が作品に力を与えています。髪の毛だけ線描で表現し、他の部分を平板に塗ることにより立体感を生み出しました。線描で表現した洗面台は、余白に存在感を示しており空間意識への認識も感じられ、高学年らしい観察眼がうかがえる作品です。

○小学校高学年 優秀

修道小学校6年 長田 暖乃

デザインは表現する内容を見る人に伝える役割を持っています。それで誇張や拡大をしたり、対象を劇化したりしますが、この作品も一本の歯とむし歯菌で作品を構成しています。降参というように両手を上げたむし歯菌と、擬人化した歯の対照がユーモラスに表現されています。彩色も濃淡をつけず、平板に彩色しており、デザイン化への意識が芽生えているようです。

○中学校 最優秀

宮川中学校3年 藤原 安希

中央に人物を配置し、心理的遠近法を取り込み、指を大きく表現したことで立体感を生み出そうと工夫しています。背景がデザイン化されているので、あごの下の影とかスカートのひだ等が、平面化されている人物に変化を与える効果を生み出しています。背景は水の姿を造形化したのでしょうか。グラデーションやぼかしも美しくまとめられており、上部の光線を暗示する黄色との調和もとれており、美しい作品です。

○中学校 優秀

厚生中学校2年 中村 響

口の中の様子を劇的に表現した作品です。歯みがき隊員とむし歯菌を対角線に配置し、動的な迫力を生み出しました。その迫力をさらに加速させたのが、戦いの色を想像させる強烈な赤い色と、暗黒の世界を連想させるような黒でまとめたことによりです。絵が重くならないように、下部に白い歯を配置したことで、ドラマ性がより助長されました。